


産業機器

保守保全


サーバールームの振動測定

加速度モジュールならアンプ不要で 加速度センサーを接続可能


- アンプ内蔵型加速度センサーを直接駆動可能
- 小型・軽量で狭いスペースでも設置可能
- FFT機能、サイクル統計で周波数やピーク値の解析が可能
- 専用ソフトウェアによりPC上でFFT等の波形解析が可能




サーバールーム



701275
加速度モジュール



Xviewer
DL350で捕捉した波形をPC上に表示/解析/波形データ(バイナリ)をアスキーデータに変換可能。演算機能オプションを付加することで、最大2MポイントまでのFFT解析に対応。

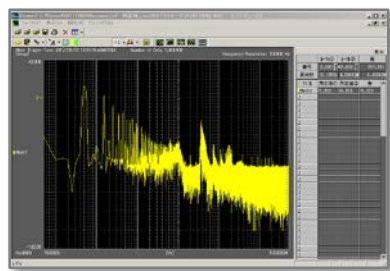


アンプ内蔵型 3軸
加速度センサー

4mA/22V

振動出力

最大4ch (加速度モジュール 2枚装着時)
3軸 (X軸、Y軸、Z軸) を同時測定可能



FFT解析表示例

◆ 構成例



スコープコーダ DL350 本体
/EB(バッテリー)オプション付き



701275
加速度モジュール ×2



720921-M
ACアダプタ